

## それあ〜ど(放課後等デイサービス) 自己評価表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	② 職員の配置数は適切であるか (総合支援法に準じて配置している)	5			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		入口が少し狭い
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか (毎年1回実施 今年度11月に実施予定)	5			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか (ホームページに公開している)	5			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか (義務化されていない為未実施)	2	1	2	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか (研修委員が主となり実施中)	5			人財育成委員会が主となり行っている
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか (児発管が行っている)	5			定期的なモニタリングを行い学校や家庭での様子を聞き目的意識を持って話を聞く機会を設けている。その他困っていることなどないか確認している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化させたアセスメントツールを使用しているか (アセスメントツール使用している)	5			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			年間計画を立てて月の担当で決めている。月ごとに担当職員がメインとなる活動計画を立案し他の職員からの意見も取り入れながら話し合い協力して進めている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			昨年のもや別の月の活動を参考にしながら継続して行う事や、別の形を考えながら工夫している。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			長期休み中でないときできないような体験や季節を感じられるような活動を考えている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			子供の体調や気持ちを優先し個別活動や集団活動を毎日組み合わせながら行っている。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			必ずミーティングを行い最終確認を行い共通認識で支援に入っている。
	⑯ 支援終了後または後日には、職員間で打合せをし、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		ほぼ毎日短時間でも行うようにし気づいた事や反省点など記録に残す様にしている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			日々の支援の記録をとり、あいまいな事や分からない事などは保護者に確認をとったり、都度改善につとめている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		定期的にモニタリングを行い適切に判断している。普段から密に関係を築くため日々のお話をしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか (ガイドラインに沿っている)	5			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか (参加する機会が少ないが依頼があれば参加している)	3	2		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			学校との情報共有は必ず行っている。連絡調整も携帯電話を使用しその場ですぐに対応している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか (必要時に保護者を介して連絡を取っている)	5			必用に応じて診療情報提供書の発行を依頼している
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか (必要なことは情報共有している)	5			見学に行っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか (必要なことは情報共有している)	5			昨年度は移行支援会議に参加した
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか (コロナで実施されていないが普段は放課後連絡協議会に参加している)	5			放課後連絡協議会に参加している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか (コロナの関係で実施できない状況だが、普段も病気の感染の可能性が高くなる為実施していない)	1	1	3	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか (協議会が実施されれば参加している)	3	2		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			日々の支援の様子を連絡帳に記載し、お迎えの時にも積極的に話し、ズレのないようにしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか (保護者から質問などがあれば適宜対応し支援を行っている。保護者様とは積極的にコミュニケーションをとるようにしている)	4	1		ペアレントトレーニングは行っていない。保護者の行っている事を適切に行いながら、必要に応じて選択肢の広がる情報提供、支援方法等適宜お伝えしている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか (契約時に行っている)	5			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			責任者だけでなく内容によっては看護師OT保育士など専門職から直接お話している。受診後など急な場合であっても悩み等ある場合はすぐに話を聞く場をもうけている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか(毎年11月に実施している)	4	1		11月に開催
非常時の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか(4月と10月に会報発行している。頻度は少ないがホームページも設けている)	5			Harmonyだよりでお知らせしている
	③⑮	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	5			写真等掲載に関してもアンケートを実施し、それに基づき適切に注意した取扱いを行っている
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			障害の程度や酒類にもよるができる範囲で分かりやすいよう写真のボードを使用したりしている
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか (実施していない)	4		1	内覧会・ボランティアで慰問に来てくださっている。学校長期休みの1日支援時にボランティアの方にきていただいたり、内覧会に地域の方にきていただいたりした。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
非常時の対応	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			年2回防災委員の企画のもと作っている。年2回、火災と水害で訓練を実施し必要書類も提出し記録に残している。
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			職員全員が参加するよう研修日を設け欠席者は別日に研修を受けるようになっている
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか(記載している)	5			
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか(対応している(対応していく))	5			
	④⑲	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			5.11月が当法人の評価月であり安全管理委員会を中心に行っている。職員全員が目を通し把握するようになっているが、定期的に振り返りの評価を行っている。